

交流センターだより

おおとし



題名：ねこ

氏名：山本 みかさん

No.144
令和3年
3月号

発行 大歳地域交流センター

TEL 922-4035 FAX 922-4036

人口 13,985 世帯数 6,787

開館時間 8時30分～17時15分 (行政窓口 TEL 922-2461)

令和3年2月1日現在

「令和3年度パソコン講座」参加者募集！

令和3年4月からのパソコン講座の新規受講者を初級、中級それぞれ15名募集します。受講生は年間を通してパソコンの知識や操作を学びます。

初級はパソコン初心者を対象とし、中級の方は、ワード、エクセル、インターネット、メール等が多少できる方を対象にしています。4月から皆さん一緒に学習をスタートしますので、パソコン初心者の方もこの機会に是非ご参加ください！

※参加費は無料です。パソコンをお持ちの方はご持参ください。

申込み：大歳地域交流センター (TEL 083-922-4035)



※申込者多数の場合は、未受講者を優先とします。受講者の方にはセンターからご連絡します。

初級講座

内容：基本操作、ワード基礎編、
エクセル基礎編

日時：第1・2・4・5金曜日
10時～12時

募集：先着15名

申込期限：3月1日(月)～

3月26日(金)まで

開講式：4月2日(金)

中級講座

内容：ワード応用編
エクセル応用編

日時：毎週火曜日
10時～12時

募集：先着15名

申込期限：3月1日(月)～

3月26日(金)まで

開講式：4月6日(火)

パソコン相談

内容：パソコンに関する疑問
にお答えします。

日時：第3金曜日
10時～12時

※受付は毎回10時～
10時30分まで

「セルフ整体講座」を開催します♪

コロナ自粛で運動する機会が少なくなったあなた…！

セルフ整体を学んで、運動不足解消♪体も健康♪誰でも簡単にできる整体をレクチャーしてもらいます。

気軽にご参加ください♪

日時：令和3年3月14日(日)
10時～11時30分

場所：大歳地域交流センター 講堂

講師：渡辺 桂子さん

対象：中学生以上

定員：10名(先着)

申し込み：大歳地域交流センター

TEL：083-922-4035

※3月1日(月)から受付



母推さんの子育て応援講座

～「親子ヨガ」で楽しく体を動かしましょう♪～

日時：令和3年3月10日(水)

10時～12時

(受付9時30分～)

場所：大歳地域交流センター
2階 和室

講師：山田 綾香さん

対象：首の座った乳幼児とその保護者
先着8組

持参物：飲みもの、バスタオル、おむつ

申し込み：大歳地域交流センター

(TEL 083-922-4035)

※3月1日(月)から受付



久保裕也選手からサッカーボールの寄贈がありました♪

大歳地区出身のプロサッカー選手：久保裕也さんが、大歳サッカースポ少にサッカーボールの寄贈をしてくれました！子ども達もとても喜んでいました♪

そして、久保選手のこれからのご活躍にも期待しています！



久保選手（左）とスボ少サッカー代表の石井さん（右）

大人の居場所からのお知らせ

2月および3月の大人の居場所は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、**中止**といたします。

センター定期利用団体調整会議・大掃除のお知らせ

令和3年3月7日（日）に大歳地域交流センター大掃除（8：30～）および定期利用団体の年間利用調整会議（大掃除終了次第）を行います。

該当する方々は、ご参加の程よろしくお願いいたします。

令和3年山口市成人式の延期後の開催について

令和3年山口市成人式を下記日程で行います。参加される方はご確認の上、お申し込みください。

▼日 時：令和3年5月4日（火・祝）

【第一部】10時～受付、11時～記念式典

対象地域：湯田、吉敷、**大歳**、陶、鑄銭司、名田島、二島、嘉川、佐山、小郡、秋穂、阿知須

【第二部】14時～受付、15時～記念式典

対象地域：大殿、白石、仁保、小鯖、大内、宮野、平川、徳地、阿東

▼場 所：山口市市民会館（山口市中央2丁目5-1）

▼対 象：平成12年4月2日～平成13年4月1日に生まれた方

▼案内状：

1. 新成人の皆さんには3月初旬に案内状をお送りします。

2. 本市に住民登録のない方は、下記情報を添えて社会教育課

（s-kyoiku@city.yamaguchi.lg.jp）までEメールにてご連絡ください。

*メールタイトル「令和3年山口市成人式案内状送付希望」

*メール本文 （1）氏名（2）フリガナ

（3）案内状の送付を希望する郵便番号・住所

（4）連絡先となる電話番号

（5）世帯主氏名（山口市内の実家に送付を希望される場合のみ）

（6）参加を希望する式典（第1部もしくは第2部）

▼事前申し込み：

案内状が届きましたら、必ず事前参加の申し込みをお願いします。延期前にお申し込みいただいた方も、改めてお手続きが必要です。事前申し込みの方法については、案内状をご参照ください。

【送迎バス（大歳地区）】

（往路）9：25 （復路）12：00（出発・到着場所）陸上競技場前バス停

※4月9日までに社会教育課まで電話にてお申し込みください。



子ども会会員募集しています

大歳地区子ども会では活動体験から得る「楽しみ、喜び、幸せ」を目標に、来年度の新規会員を募集しています。たくさん子どもたちとのふれあい、出会いを楽しみにしています。

対象年齢：新小学1年生～新小学6年生（大歳地区在住の方）

対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

会費：年間800円（安全会費、育成会費含む）

申し込み：大歳地域交流センター
※センター備え付けの用紙に記入し、年会費とともにご提出ください。

大歳地区子ども会ジュニアリーダーです。コロナ禍でなかなか活動が叶わなかった令和2年ですが、新しい希望とともにあなたが持っている情熱や原石を光らせていきませんか？

数多の光があなたのまなざしを待っています。

募集対象：新中学1年生～新高校3年生

活動内容：大歳地区子ども会のイベント企画・運営や進行（リーダーポロシャツを着用します。）

【お問い合わせ】

子ども会：田中 090-5699-5608

食推さんからのお願い

こんにちは、食推です♪
免疫力を強くしてウイルスに負けない体づくりの5つのポイントをお伝えします。



- 1.食生活はバランスよく摂取する。
- 2.腸内環境を整える。
- 3.唾液を分泌させる。
- 4.体温を上げる。
- 5.負荷をかけすぎない運動をする。

【貴重なたんぱく質の一品レシピ】

手作り煮卵作ってみませんか？

味付けは1：1：1でかんたん！お弁当やおつまみにどうぞ！

＜材 料＞

卵（5個）
醤油・みりん・砂糖（各大さじ2）



＜作り方＞

- ・卵が被るくらいの水で約10～15分茹でて硬さを調整する。温かいうちに水中で殻を剥くときれいに剥きやすい。
- ・つけダレをレンジ600Wで約20秒チンし、フリーザーパックに卵と共に入れ、冷蔵保存する（一晩程度漬けると食べ頃です♪）



【大歳地区



3月

の予定]



- 1日(月) 燃やせないごみの日
- 5日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 7日(日) センター定期利用団体清掃と会議(8:30～)
- 10日(水) 母推さんの子育て応援講座(10:00～12:00)
- 14日(日) センター講座「セルフ整体」(10:00～11:30)
- 16日(火) 金属・小型家電製品の日
- 17日(水) びん・缶の日



- 19日(金) パソコン相談(10:00～12:30)
- 19日(金) 大歳小学校卒業式
- 19日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 24日(水) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)
- 25日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
- ※木曜日はプラ容器包装分別収集
- ※3月の大人の居場所は中止となりました。



大歳の伝説 その1 王子の森

山口県には楊貴妃の墓をはじめ、小野小町、義経の愛妾静御前、佐々木小次郎、柿本人麻呂の墓などの伝説がたくさん残っています。そのような伝説がいつ、誰によってつくられたかは不明ですが、地域の文化の在り方を示すものとして、興味深いものでもあります。大歳にも、いくつかの伝説が残されています。朝田の「王子の森」には大内氏の開祖・琳聖太子の次男・福性太子の屋敷と彼がつくった寺があったとの伝説が残り、それゆえ王子の森といわれるようになったとされています。

14世紀に、大内氏がそれまで朝鮮貿易を独占していた九州探題・今川了俊の失脚を機に、朝鮮貿易に乗り出した時、他の守護大名より有利な条件を得るため、自分の先祖は朝鮮の王子であったと主張します。高麗王朝の崩壊、李朝成立という政治の混乱期を利用した大内氏の思惑通り、その主張は歴史的精査なしに朝鮮の記録に残されます。更にそれを利用して、朝鮮の記録によっても大内氏が百済の聖明王の第三皇子・琳聖太子であると認められていると主張し、琳聖太子始祖説が急激に広がります。朝鮮においてもそれが受け入れられ、大内氏は幕府に次ぐ地位を確保して朝鮮貿易で莫大な利益を享受することになりました。

もちろん、この貿易上の有利な立場は伝説の力だけではなく、大内氏の総合力が生み出したものです。大内氏の後を継いだ毛利氏が、大内氏の朝鮮貿易許可証を入手しながら、外交僧となりうる禅宗の高僧や博多などの大商人とのつながりが薄かったため貿易に成功しなかったことと考えあわせれば歴然としています。

この始祖伝説は後世になると、琳聖太子は防府の多々良(大内氏の公式の名乗り)ではなく、すでに山口に居住し、長男の琳龍太子があとを継ぎ、弟の福性太子は朝田の張り出した丘陵の地を西の亀山と呼び住んだと伝えられるようになりました。この間の事情は朝田の豪族であった佐伯家文書に記されています。

王子の森には、いくつもの古代墳墓跡がみられ、朝田墳墓群から続く、古代墳墓群の一角をなしています。こうした墳墓が後世、有力者の墓があった証拠とみなされたようです。さらに、この地に福性寺と呼ばれる寺があったことは、五の宮・旧朝田神社の午王札に残されていますが、創建年や規模、廃寺となった年や由来などは不明のままです。ともあれ、こうした歴史的事実を組み合わせ、福性太子伝説がうまれたと考えられます。王子の森は大歳と小郡の境界にあり、小郡を出発して、石州街道を歩めば、ちょうど最初の休憩をしたくなる距離です。すぐ近くの茶屋という地名はもっと後につけられたものかもしれませんが、商才にたけた人がいれば、「さあ、ちょっと休んでいかないか。琳聖太子の息子・福性太子の屋敷や寺跡、それに墓のある王子の森、殺された夫の後を追って若い妻が自決した悲しい二人を祀った比翼塚もあるよ。休んでいこう」と呼びかける材料にぴったりでもあります。そうした推測をしたくなる、なかなかに壮大でロマンチックな伝説ではありませんか。

(大歳史談会、文責:武波義明)



王子の森は、朝田と和田地区の間の台地上にあり、屋敷ができるほどの広さがあります。



石室がむき出した墳墓と祠(右の写真)